

中野区議会議員
佐野れいじ 緊急レポート

明日の中野に
ハッキリ決断、
すばやく実行!

平成24年4月

地下鉄丸ノ内線中野新橋駅

避難通路完成 地元の人達が参加して見学会



▲避難通路でメトロ職員の説明を聞く地元の人達



▲佐野れいじも見学会に参加、地上出口付近で

およそ3年間の工事を経て、地下鉄丸ノ内線中野新橋駅の避難通路が完成しました。この避難通路は、万が一火災等の事故が起き改札口からの避難が出来ない場合に使用するもので、去る3月30日午後6時より地元の人達が多数参加して、見学会が開かれました。当日、同駅の改札口より方南町方面のホームへ降り、ホーム先頭部分に設置された非常用ドアを開け、階段を下り避難通路に出ました。地下約10メートルの通路は線路の下を横切る形で中野坂上方面のホームの最後尾に続いており、その距離約50メートル。再び階段を上がり、弥生町2丁目の東京都職業訓練所前の地上出口に出ました。(中野坂上方面のホームから避難する場合は、ホーム最後尾の非常用ドアを開け、階段を上って地上出口に出られます)見学者から「階段がかなり急だ」という声も出ました。また、ドアノブに付けられた非常用ドアを開ける赤いボタンについて、誰かがいたずらして押さないか心配する声もありましたが、駅員がその都度きちんと対応するとのことでした。見学が終わり、避難通路を使用することが無いように、というのが皆さんの意見でした。